

外来がん治療部門における薬剤師業務の実態調査 集計結果

がん診療連携拠点病院等437施設に対して280施設より返送あり（回答率 64.1 %）

1. 外来化学療法患者への薬剤師の関与について

1-1. 外来化学療法室での薬剤師の関与について

(1) 外来化学療法室業務に携わる薬剤師の勤務体制

調剤・調製に専従者がいる施設	81	28.9%
指導に専従者がいる施設	70	25.0%

(2) 指導のタイミングと頻度

診察前に何らかの指導をしている施設	111	39.6%
診察後に何らかの指導をしている施設	204	72.9%

* 指導する頻度として最も多いのは…

診察前の場合は、「医師からの依頼時」で111施設

診察後の場合は、「治療変更時」で204施設

* 診察前に毎回指導をおこなっているのは、15施設

5.4%

* 診察後に毎回指導をおこなっているのは、43施設

15.4%

(3) 指導の対象となる患者

頻度が最も高いとしたもの

治療に殺細胞性抗がん薬を含む患者	263	233
治療に分子標的薬を含む患者	260	31
治療に抗ホルモン薬を含む患者	154	5
治療に免疫チェックポイント阻害薬を含む患者	250	12

(4) 指導の内容

頻度が最も高いとしたもの

治療理解度の確認	231	57
減量や中止基準の確認	245	49
副作用モニタリング	246	169
支持療法の確認と検討（要時提案）	254	126
治療薬の確認と検討（要時提案）	220	16
薬剤の減量・休薬基準の確認と検討（要時提案）	238	48

(5) 1回あたりの指導時間(中央値)

初回導入時	30	分
継続介入時	10	分
治療変更時	20	分

(6) 使用している資材

頻度が最も高いとしたもの

病院で独自に作成したもの	228	102
製薬メーカーが作成したもの	262	156
市販されている資材	54	13
その他	7	0

外来がん治療部門における薬剤師業務の実態調査 集計結果

1-2. 経口抗がん薬のみでの治療をする患者に対する薬剤師の関与について

(1) 副作用説明等の指導に携わる薬剤師の勤務体制

指導に専従者がいる施設	44	15.7%
-------------	----	-------

(2) 指導のタイミングと頻度

診察前に何らかの指導をしている施設	91	32.5%
診察後に何らかの指導をしている施設	194	69.3%

指導する頻度として最も多いのは…

診察前の場合は、「医師からの依頼時」で91施設

診察後の場合は、「医師からの依頼時」で194施設

診察前に毎回指導をおこなっているのは、16施設	5.7%
診察後に毎回指導をおこなっているのは、16施設	5.7%

(3) 指導の対象となる患者

頻度が最も高いとしたもの

治療に殺細胞性抗がん薬を含む患者	227	153
治療に分子標的薬を含む患者	225	64
治療に抗ホルモン薬を含む患者	162	25

(4) 指導の内容

頻度が最も高いとしたもの

治療理解度の確認	208	112
減量や中止基準の確認	190	43
副作用モニタリング	170	107
支持療法の確認と検討（要時提案）	191	64
治療薬の確認と検討（要時提案）	161	17
薬剤の減量・休薬基準の確認と検討（要時提案）	173	26

(5) 1回あたりの指導時間(中央値)

初回導入時	30	分
継続介入時	10	分
治療変更時	20	分

(6) 使用している資材

頻度が最も高いとしたもの

病院で独自に作成したもの	135	23
製薬メーカーが作成したもの	232	206
市販されている資材	24	3

その他

(7) 医師の診察に薬剤師が同席することがあるか

ある	50	17.9%
ない	226	80.7%

(「ある」施設のうち)：複数回答あり

毎回同席	4
治療導入時は同席	6
治療変更時は同席	6
医師依頼時は同席	43
薬剤師の判断で同席	19

外来がん治療部門における薬剤師業務の実態調査 集計結果

2. 院内体制について

(1) 外来化学療法患者を対象とした「薬剤師外来」等の標榜をしているか

「はい」と回答した施設数と割合 : 69 施設 (24.6 %)

↓ 「薬剤師外来等の標榜をしている」とした 69 施設のうち、

Q. 予約枠を設けている

「はい」と回答した施設数と割合 : 60 施設 / 69 施設 (87.0 %)

● 指導用の部屋やスペースがある

「はい」と回答した施設数と割合 : 125施設 (44.6 %) → 前回は217施設があり

↓ 「指導用の部屋はある」と回答した125施設のうち、

Q. 指導用の部屋はプライバシーに配慮された部屋か? (複数回答あり)

	施設数
個室であるため、プライバシーは保たれている	100
部屋の一角等を使用しているため、十分とは言えない	18
時間帯や曜日による	9

(2) がん患者指導管理料への算定について (複数回答あり)

① 算定のタイミング

	施設数
指導の都度	60
治療導入時やレジメン変更時	184
投与量等の変更時	28
上記以外	20
算定していない	54

● 診療報酬で定められる上限6回の算定が終了した後も、継続して関与しているか

「はい」と回答した施設数と割合 : 193施設

● がん患者指導管理料3の算定の際の同意取得は誰が行っているか? (複数回答あり)

	施設数
主治医・担当医	154
薬剤師	128

外来がん治療部門における薬剤師業務の実態調査 集計結果

3. 保険薬局との薬薬連携の状況

(1) 院外処方箋の処方監査をしているか？

	施設数
全てしている	14
抗がん剤はしている	2
抗がん剤に関わらず、一部している	19
抗がん剤の一部はしている	62
していない	176
上記以外	13

- 「抗がん剤を含む処方監査を行っている」と回答した97施設のうち、鑑査の対象は？（複数回答あり）

	施設数
殺細胞性抗がん剤を含むもの	86
分子標的薬を含むもの	62
抗ホルモン薬を含むもの	42

(2) 抗がん剤を含む処方において、保険薬局からの疑義照会の対応者

	施設数
全部医師	153
全部薬剤師	111
抗がん剤は医師	1
抗がん剤は薬剤師	0
抗がん剤は特定部門	0
その他	14

(3) 外来処方箋への検査値印字はしているか？

	施設数
いいえ	200
はい	79

- 「検査値印字をしている」と回答した200施設は、どのような処方箋に印字していますか？

	施設数
全てにしている	77
一部にしている	6

→数値おかしい…

(4) 薬薬連携の状況（複数回答あり）

実施の有無	施設数	最も頻度の高いもの
研修会	188	96
おくすり手帳	178	141
独自ツール	55	24
トレーニングレポート	80	30
レジメン公開	36	10
その他	23	9
取り組みなし	41	

4. 施設状況

Q. がん患者指導管理料への算定はしているか？

	施設数
はい	219
いいえ	61

Q. 「算定している」と回答した212施設について、がん患者指導管理料3の算定件数は？

	施設数
10件未満	44
10件以上50件未満	117
50件以上100件未満	38
100件以上	20

(参考) 医師が「がん患者指導管理料ハ」の算定を行っているか？

	施設数
医師による算定あり	47